



自然を満喫し、成長できた日

早いもので、間もなく1学期の折り返しとなります。この学校だより『ももせ』も第3号となります。さて、第1号、第2号とは少し変わっていることにお気づきでしょうか？それは、表題の部分に学校教育目標を入れたことです。各学年の学年通信には、この学校教育目標が入っています。いつもこの目標をめざして歩みを進めているということの意識の現れであり、感心しています。それなのに、学校だよりにもこの目標がないことに気づき、恥ずかしながら今回から入れることにしました。

さて、5月10日には、この「笑顔あふれる」「つながる」「やり遂げる」にふさわしい行事を実施しました。『全校たてわり遠足』です。この行事の意義についてお伝えします。

自主・自立をめざす体験

この日は、朝の玄関での集合時から素晴らしい空気がありました。整列するときには、先生たちの声かけが少しあったものの、並び終わった後は、6年生のリーダーが、これから始まる遠足の歩き方の注意事項を自主的に伝えるなどの光景が見られました。そして、開会式の司会（6年生）が前に立つと、自然と話し声はなくなり静寂な空気につつまれたのです。これだけでもこの日の意気込みを感じました。

この行事の意義、それは子どもたちが大人に頼らないで、自分たちで計画し、活動する経験を通してたくましい子へと成長することです。歩く時も先生が引率することはしません。それぞれのグループリーダーが集団を引き連れていきます。地域・保護者のボランティアのみなさんや職員は、それぞれのポイントで交通安全を見守ったり、子どもたちが通り過ぎると、距離を置いて後方から見守りながら歩くだけです。

昨年の全校遠足は、田屋城跡（森西区）へ徒歩で向かいました。ふるさとマキノの素晴らしい景色を目の当たりにし、郷土愛を深める機会となりました。昨年は山を舞台に、今年はふるさとのおびわ湖を舞台に選定しました。実施までに6年生が一度現地を訪れ、全校児童でどのような活動ができるのかを考える機会を持ちました。少ない人数ですが、自然を生かしたアイデアをたくさん出しました。そのアイデアを5年生と共有して、準備を終えて当日を迎えました。

知内浜オートキャンプ場を会場に、知内川をはさんで南・北のエリアを使って下の表のような8つのブースを設けました。それぞれのブースでは、2名の案内役(5.6年生)がいて、そのブースの説明をして進行します。その他の子どもたちは、たてわり班の8つのグループに分かれてブースを巡ります。リーダー（4.5.6年）が移動距離やブースの混み具合を考えて回ります。誰かが落とし物や忘れ物をした時はみんなで探しに戻る姿もありました。「見つかったから、ちょっと急いでくれへん？」という優しい声かけも聞きました。常に助け合う精神で、異学年の結びつきを深めることができたのは有意義でした。



①	宝さがし	浜でシーグラスを見つける
②	ごみひろい、石見つけ	湖岸のごみを集め、工作ができそうな石を拾う
③	鳥さがし	湖辺にやってくる鳥を観察する
④	松ぼっくりあつめ	湖岸の松林の下で松ぼっくりを集め、大きさを競う
⑤	1kgに挑戦	合計が1kgになるように予想して石を集める
⑥	水切り	湖辺で見つけた石で水切りをする
⑦	景色クイズ	湖辺から見える景色についてクイズに答える
⑧	谷口さんの話（川の話）	百瀬川と知内川の違いを教えてください

環境について考える

活動内容についても感心させられます。竹生島を間近に対岸の長浜方向に向かっての水きり、湖岸の自然環境の保全に向けた活動(ゴミ拾い)や自然のもの(松ぼっくり・石)を集めて、今後の学習活動に活用する見通しを持った活動など、工夫を凝らしたものがありました。宝さがし(シーグラス)は、あらかじめ集めておいたシーグラス(海岸や湖畔で見つかるガラス片で、波に揉まれて角が取れ、曇りガラスのようになったもの)を担当の子たちが、お客様のいない時にあたりに撒いておいて、見つけてもらうというものでした。担当する5年生に尋ねてみました。「このシーグラスは、今日までに見つけておいたの?」「はい」「家は琵琶湖に近いの?」「はい。知内です!」と、さらっと答える様子から、自分が担当に決まってから放課後や休日等に自分で準備をしてきたことがまるで苦になっていないことを感じました。役割を十分に果たそうとする姿に心を打たれました。



マキノの自然に触れる・知る

支援していただいた地域のボランティアの方々からは、「このエビフライみたいな松ぼっくりは、なんでこんな形になったかわかる?」「誰かが自動車で踏んだん?」「踏んだらつぶれているでしょ。これはリスがかじったの」「えっ!」というような発見や、「この知内川と、朝から歩いてきた百瀬川の土の色が違うのに気づいた?なんで違うんだろう。百瀬川の上流は、大昔に海の底に積もった泥や砂でできた黒っぽい岩でできていて、知内川の上流は火山活動でできた白っぽい岩でできている。それらが細かく砕かれて運ばれてくるためだよ。」というような自然について学ぶことにお手伝いをしていただきました。



このようにマキノの自然を満喫した1日が終わりました。たてわり班でも絆を深め、なおかつ高学年のリーダーとしての力を向上させる取組ができたことを喜んでいます。週明けには、「校長先生、たてわり遠足、楽しかったよ!」と、複数の低学年の子たちが伝えてくれました。この言葉に、高学年の子たちの努力が報われた気がしました。

今年の夏も暑くなる?

ゴールデンウィークの頃から、「今年いちばんの暑さ…」というようなニュースが度々報道されています。気温が上昇し、熱中症のリスクが高まる季節が始まろうとしています。学校でも指導しますが、屋外での帽子着用、必要なら登下校時の日傘の使用、こまめな水分補給などの対策をとるようにお家でも声かけをお願いします。梅雨期には、適切なエアコンや扇風機の使用を心がけ、暑さ指数(WBG T)が31℃を超えた場合は屋外での活動を中止にするなどの対策を講じます。今後、水泳指導や屋外で遊ぶ日が増えると、下校までに水筒のお茶がなくなるという事態が起きかねません。そこで保護者のみなさまにお願いします。水筒とは別に、未開封のお茶ペットボトル(キャップ等に名前を記入して)を持たせてください。水筒のお茶がなくなった時の補充用です。学校に保管しますが、開封したら持ち帰りますので次のペットボトルをご用意ください。よろしくお願いします。

6月 学校行事予定

1日 (土)	フローティング・スクール(5年)	17日 (月)	委員会活動
3日 (月)	6年校外学習(彦根)		ジャンプアップ週間(~23日)
	5年振替休業(フローティング・スクール)		プール使用開始予定
5日 (水)	4年校外学習(琵琶湖ホール等)	18日 (火)	5年ひびきあい活動
	フッ化物洗口(5/29から開始)	19日 (水)	4年環境センター見学(午前)
6日 (木)	避難訓練	19日 (水)	救急法講習(15:30~)
10日 (月)	委員会活動	20日 (木)	児童集会
	プール掃除		ボランティア茶話会
12日 (水)	マキノ図書館訪問貸出		6年福祉施設訪問(午前)
13日 (木)	下校時刻変更(市内職員研修会のため)	21日 (金)	学校運営協議会
	3年高島市内巡り(午前)	24日 (月)	クラブ活動

(※ 6/19の救急法講習には、ボランティア・保護者の方も参加していただけます。)